



2026年12月期 第1四半期 決算説明資料

GreenBee株式会社

(東証スタンダード：3913)

2026年5月14日

本資料の複写、転用はしないで下さい



テクノロジーで、持続可能な未来を築く会社

DIGITAL TRANSFORMATION

+

GREEN TRANSFORMATION





DXサービス事業

継続性と収益性の高い
サブスク特化型事業

- ◆ クラウドデータバックアップサービス
 - ・ GreenBee Cloud Backup
- ◆ モバイルアプリ脆弱性診断サービス
 - ・ RiskFinder

GXサービス事業

脱炭素化に貢献するサービス
を提供する事業

- ◆ 系統用蓄電池事業
 - ・ 自社蓄電所の運営
- ◆ EMSクラウドサービス
(エネルギーマネジメントシステム)
- ◆ 蓄電池システムのカスタムパッケージ
 - ・ スマートデータロガー
 - ・ 蓄電池
 - ・ 太陽光発電モジュール
 - ・ EV充電器

テクノロジー ライセンス事業

競争優位な技術IP
をライセンスする事業

- ◆ 組み込みブラウザ
 - ・ tourbillon
- ◆ デバイス連携アプリケーション
 - ・ GreenBee Data Transfer
 - ・ GreenBee Screen Mirroring
- ◆ AIメイクアップアプリ
 - ・ GreenBee Beauty Camera
- ◆ 4K/8Kプレミアムコンテンツ再生
 - ・ Valution
 - ・ TrueBD

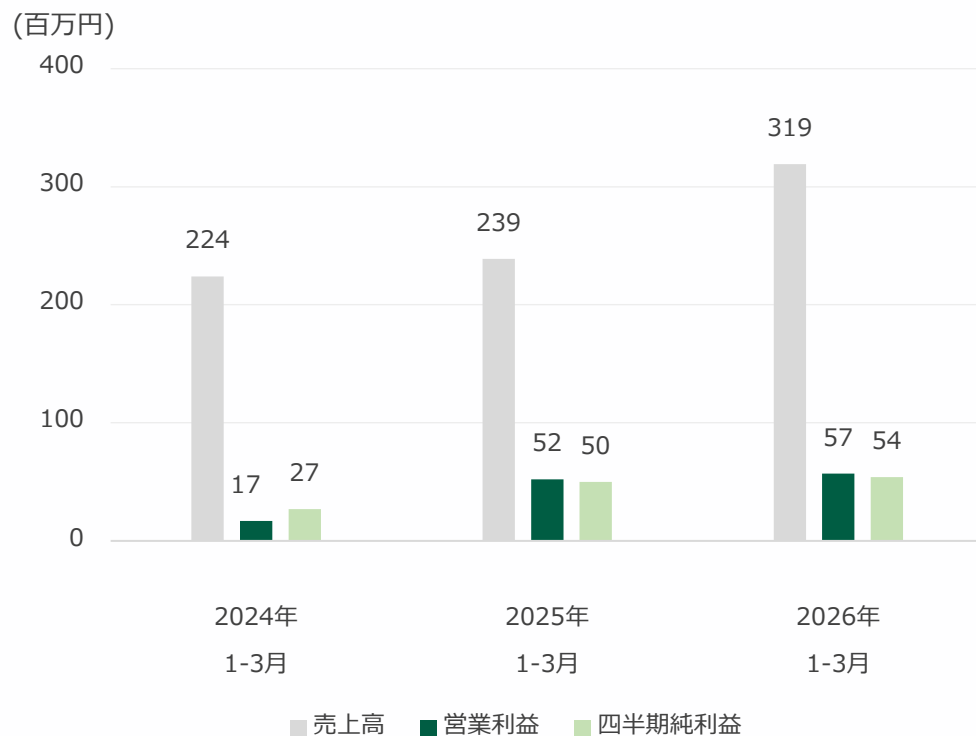
決算概要
2026年12月期 第1四半期



ポイント

- 売上高は、2017Q1以来9年ぶりに3億円を超過。
- 各段階利益は、6四半期連続で黒字達成。
- 1株当たり四半期純利益は、前年同期21.60円から25.58円に増加。

業績推移



予算進捗率

(単位:百万円)	2026年Q1実績	通期予算	進捗率
売上高	319	1,308	24.4%
営業利益	57	208	27.6%
経常利益	56	198	28.4%
当期純利益	54	182	29.7%

連結決算概要 (PL)



単位：百万円

	2024年	2025年	2026年	前年同期比	
	1-3月	1-3月	1-3月	増減額	増減率
売上高	224	239	319	80	33.4%
売上原価	97	91	98	6	7.2%
売上総利益	126	147	221	73	49.7%
販管費	109	95	163	68	71.8%
営業利益	17	52	57	5	9.7%
営業外収益	5	0	1	0	134.1%
営業外費用	-	1	2	0	38.7%
経常利益	23	51	56	5	10.0%
特別利益	-	-	-	-	n/a
特別損失	-	0	-	▲0	▲100.0%
税金等調整前四半期純利益	23	51	56	5	10.0%
法人税等	▲3	0	2	1	167.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	27	50	54	3	7.7%
売上原価率	43.5%	38.3%	30.8%	▲7.5p	n/a
営業利益率	7.8%	21.9%	18.0%	▲3.9p	n/a

● 売上高

前年同期比較で、GXサービス事業とテクノロジーライセンス事業でそれぞれ減少しましたが、DXサービス事業の「GreenBee Cloud Backup」の好調な販売により、33.4%増の319百万円となりました。

● 営業利益

主にDXサービス事業の「GreenBee Cloud Backup」の貢献により、売上総利益が前年同期比で49.7%増加したものの、東証スタンダード市場の市場変更手数料やGXサービス事業の系統用蓄電所取得等に伴う一過性の費用計上により販管費が増加し、その結果、前年同期比9.7%増の57百万円となりました。

● 親会社株主に帰属する四半期純利益

営業利益の増加等により、前年同期比で7.7%増の54百万円となりました。

連結決算概要 (BS)



単位：百万円

資産	2024年 12月	2025年 12月	2026年 3月	前期末比 増減額
現金及び預金	932	1,276	653	▲623
売掛金	196	222	228	5
仕掛品	5	1	0	▲1
原材料及び貯蔵品	64	28	19	▲9
その他	30	28	93	65
流動資産合計	1,229	1,557	994	▲562
有形固定資産	13	9	606	596
ソフトウェア仮勘定	–	–	11	11
その他	1	3	3	▲0
無形固定資産合計	1	3	15	11
投資その他資産	60	106	119	13
固定資産合計	75	119	740	620
資産合計	1,304	1,676	1,735	58

負債・純資産	2024年 12月	2025年 12月	2026年 3月	前期末比 増減額
買掛金	16	19	18	▲1
未払法人税等	1	5	2	▲2
その他	84	161	183	22
流動負債合計	102	186	205	18
長期借入金	–	79	392	312
その他	11	19	21	2
固定負債合計	11	99	414	314
負債合計	113	286	619	333
資本金・資本剰余金	1,251	1,241	1,241	–
利益剰余金	▲76	127	182	54
自己株式	▲29	▲29	▲363	▲333
その他	45	51	55	4
純資産合計	1,191	1,390	1,115	▲274
負債・純資産合計	1,304	1,676	1,735	58

● 資産

現金及び預金は、系統用蓄電所(有形固定資産)の取得や自己株式を取得したこと等に伴い、623百万円減少しました。

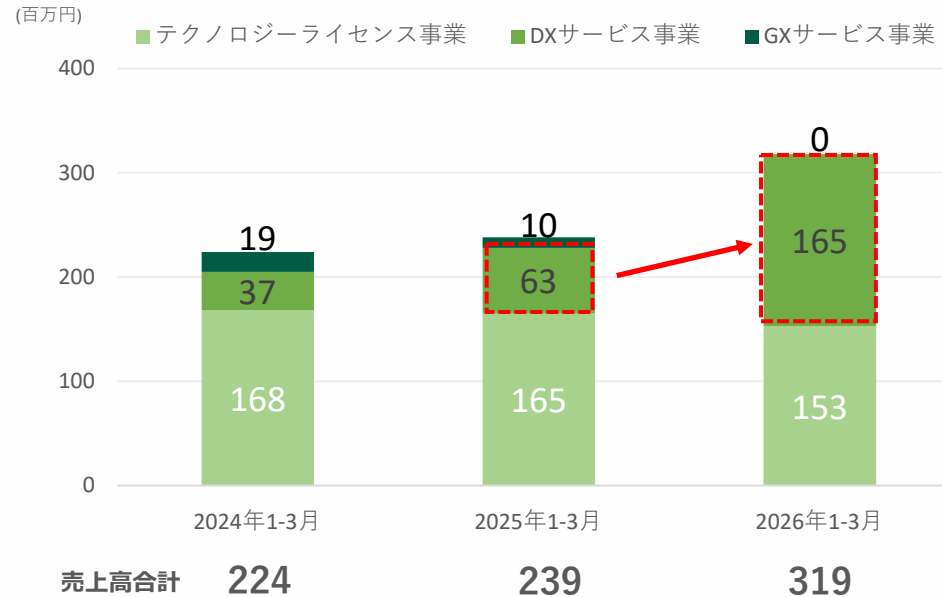
● 負債

系統用蓄電所取得に伴う資金調達で長期借入金が増加したこと等により、333百万円増加しました。

● 純資産

四半期純利益を54百万円計上した一方で、30.6万株の自己株式を取得したことに伴い、274百万円減少しました。

DXサービス事業の売上高が初めてテクノロジーライセンス事業を上回り、当社主力事業として新たなステージに入りました！



● GXサービス事業

系統用蓄電所における電力売買は本年6月からの開始を見込んでおり、当四半期での売上計上はございません。

● DXサービス事業

当四半期は「GreenBee Cloud Backup」の有償サブスクリプション契約者数の順調な増加により、売上高は63百万円から165百万円へと大幅に拡大しました。

● テクノロジーライセンス事業

当社4K/8Kプレミアムコンテンツ再生プレイヤーを搭載する顧客製品の出荷数は引き続き減少傾向である一方で、収益性の高い製品へのポートフォリオへの転換を推進しています。当四半期よりAI PC向けローカルAIメディア管理アプリ「Reclip」を新たに市場投入したこと等により、売上高153百万円を計上しました。

事業概要

2026年12月期 第1四半期

GXサービス事業

- 自社システム用蓄電施設となる「備前市穂波高圧第2蓄電所」を2026年2月27日に株式会社ウエストホールディングスの子会社から取得完了。蓄電池への充電を開始、系統接続試験を実施中。電力売買収益は6月開始を見込む。

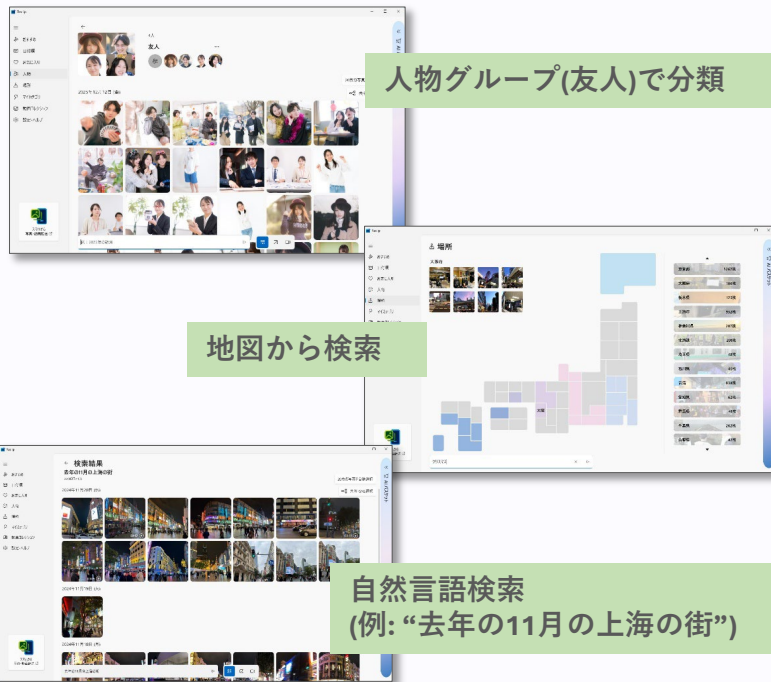
DXサービス事業

- クラウドデータバックアップサービス「GreenBee Cloud Backup」の有償サブスクリプション契約者数と月間リカーリング収益が、年度末のスマートフォン需要の繁忙期を捉え順調に伸長。
(KPI進捗は13ページを参照)

テクノロジーライセンス事業

- デバイス間高速データ転送や、AIを活用する製品等、収益性の高いライセンス製品を積極的に市場投入。
- 富士通クライアントコンピューティングのパソコン FMVにローカルAIメディア管理アプリ「Reclip」のライセンス提供を開始。（11ページを参照）

AIによる分類検索機能を搭載したメディア管理アプリ 2026年1月以降発売のFMVパソコンに標準搭載



AI PC時代のメディア管理アプリ

- ✓ PC内に保存された大量の写真・動画を、AIが様々な要素で自動的に整理分類。
- ✓ AI PCの高度な処理能力を活かし、PC内で動作が完結するAIエンジンを搭載。大量の写真動画解析をPC上で直接処理でき、プライバシーも安心。

先進的でユニークな機能

- ✓ 撮影日時、撮影場所のほか、被写体、人物でも検索が可能。クリックだけで思い出を振り返ることができる楽しいUI
- ✓ 独自の自然言語検索機能を搭載。特定の思い出を見つけたい時は、“去年の夏の北海道での食事”、“お正月の家族”、“最近の猫”など、自然な日本語で検索することが可能。
- ✓ “ゴールデンウィークの沖縄旅行”、“クリスマスのひととき”など、旅行やイベント、大切な人との写真を自動でピックアップしてお知らせ。

CLOUD BACKUP

- スマートフォンの個人データを容量無制限でクラウドにバックアップ。
- 高速、セキュア、かつ簡単なバックアップを実現。
- クラウドにバックアップしたデータ閲覧用のオンラインビューアも用意。
- スマートフォン販売事業者、コンシューマー向けサービス事業者などの販売パートナーを通じてサブスク販売。

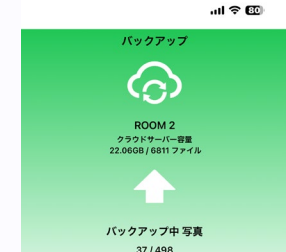
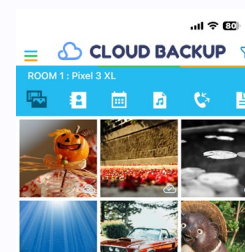
2023年1月のサービス開始以来、
45.4万人の有償サブスクリプション契約者数に到達。
 (2026年3月末時点)

iPhone / Android™ 両対応



3台まで追加可能

オンラインビューア



スマートフォンの春商戦を活かし、第1四半期は全KPI想定超過！

有償サブスクリプション契約者数 *1

2026年

45.4万人

3月末

2026年KPI

58万人

12月末

進捗状況：◎

月間新規獲得者数*2

2026年

3.4万人/月

Q1平均

2026年KPI

2.5万人/月

年間平均

進捗状況：◎

月間リカーリング収益（MRR）*3

2026年3月

125%

2025年12月比

2026年KPI

160%

2025年12月比

進捗状況：◎

月間退会率

2026年

1.3%

Q1平均

2026年KPI

1.4%

年間平均

進捗状況：◎

* 1 有償サブスクリプション契約者数とは、月額利用料金等の支払いを伴う契約を締結している利用者数。

* 2 月間新規獲得者数とは、当該期間（月間）において新たに有償サブスクリプション契約を開始した利用者の総数。

* 3 月間リカーリング収益（MRR）とは、対象月の月末時点における継続課金ユーザーに係る月額料金の合計額のこと（一時収益は含まない）。

MRRとはMonthly Recurring Revenueの略。

進捗状況の◎、○及び△、×の記号は、実績に対する当社見解を表す。◎：想定以上の結果であることを表す記号。○：想定通りを表す記号。

△：想定を下回っていることを表す記号。×：想定を大きく下回っていることを表す記号。

会社概要

社名	GreenBee株式会社（東証スタンダード：3913）
所在地	東京都中央区新川2-3-1
設立	2007年3月16日
資本金	10百万円
従業員数	52名（役員、支配権のある子会社を含む）
子会社	GreenBee Technology(Shanghai), Inc.、タオソフトウェア株式会社、GreenBee Energy株式会社
開発拠点	中国：上海 日本：東京、新潟
主な取引先	Microsoft Corp.、株式会社NTTドコモ、シャープ株式会社、富士通クライアントコンピューティング株式会社、株式会社ストアフロント、NECパーソナルコンピュータ株式会社、Dynabook株式会社、株式会社アイ・オー・データ機器、ソースネクスト株式会社、株式会社ウエストホールディングス、アイ・ティー・エックス株式会社（順不同）

- 本資料は、提出日現在に利用可能な情報に基づいて、当社（連結子会社を含む）の事業および業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込み、または予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望には、様々なリスクや不確実性が内在しています。既知、もしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと保証することはできず、実際の結果が将来の展望と著しく異なることもありえます。
- 本資料中の数値は、単位未満の端数処理による影響で表中の合計と一致していない場合があります。



IRに関するお問い合わせ先は、
以下のフォームからお願いします。
<https://www.greenbee.co.jp/ir/ir-contact/>